

木材利用システム研究会
第115回月例研究会

ウッドショックおよびロシアのウクライナ侵攻による
木材産業への影響に関する基礎情報の整理

【ZOOM オンライン開催】

製材や集成材については、2021年の春から木材の不足と高騰が続いていましたが、年末頃から需給の逼迫状況が緩和し始めたことから、価格は横ばいから漸減の傾向で推移しています。一方、合板については、ロシアのウクライナ侵攻の影響により、ロシアカラマツ等の単板の輸入が停止されたことから、合板用丸太、合板ともに高騰が見られるなど、製品ごとに異なる影響が見られます。

当研究会では、2021年の6月と12月に、ウッドショック等による木材産業への影響について月例研究会を開催致しました。今回は、前回に引き続き、コロナ禍に端を発するウッドショックに加え、ロシアによるウクライナ侵攻等が木材産業へ及ぼす影響を分析する上で必要となる基礎的情報について、当研究会幹事の安藤範親氏と多田忠義氏から情報提供させていただきます。昨年12月の研究会以降の木材産業を取り巻く状況の変化や今後の見通しについて、皆さまと情報共有、ディスカッションさせて戴きたいと考えています。

多くの皆さまの参加をお待ちしております。



安藤氏

多田氏

7 月 度	第 115 回	日時：2022年7月14日（木）17：30～（入室開始17：00）
		「ウッドショックおよびロシアのウクライナ侵攻による 木材産業への影響に関する基礎情報の整理」
		安藤 範親 氏、多田 忠義 氏（農林中金総合研究所）

□会 場： ZOOM を利用した Web 会議形式

□主 催： 木材利用システム研究会

□参 加 費： 会員：無料、非会員：3,000 円

□申込期限： 2022 年 7 月 13 日（水）

□申込方法： 会員の方は下記のリンクより ZOOM 登録をお願いします。

非会員の方は事務局までご連絡下さい。

□ZOOM 登録リンク：

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tZMlcuiqj4jHdyl-4FxeDRb9gS2srVQacMu>

木材利用システム研究会事務局：（幡、長坂、知念）
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟438室
東京大学環境材料設計学研究室内
電話：03-5841-7506 FAX：03-5841-0915
メール：info@woodforum.jp